

マジやるラボ

平成 16 年 12 月に『エコフォーラムわだ!』を設立。以来 14 年、環境とエネルギーについて取り組んでまいりました。元号が令和となり新たに私たちは、和田地区公衆衛生推進協議会を母体として、持続可能な里山づくり『マジやるラボ』を開設、地域生活や学校生活と里山の環境について、地球温暖化防止活動の推進を中心に地域住民や子どもたちと、環境関係 NPO、事業者、大学、行政とともに学べる機会と企画を提供実践していきます。

■会員数 個人：1,607 人 / 650 世帯
団体数：10 団体

事務局連絡先

◇住所 〒729-6202
三次市向江田町 3358-1
和田コミュニティセンター内
◇TEL 0824-66-1050
◇FAX 0824-66-1050
◇メール takeda1030@outlook.jp
◇HP・Facebook
むかし暮らし「でんえん」
※Facebook で友だちリクエストを承認されるか、メッセージを頂くと、休日の連絡が可能になります。

活動のあゆみ

- 平成 16 年度 地域住民対象での環境学習
(自然エネルギーの活用や資源循環型のまちづくりなど)【～継続】
- 平成 17 年度 小学校での環境学習【～継続】
里山保全と食育体験活動【～継続】
- 平成 18 年度 ごみの減量とマイバッグキャンペーンの実施【～継続】
間伐材で作ったペレットを燃料とする
ペレットストーブの普及活動【～平成 25 年度】
- 平成 19 年度 廃食油を回収し、BDF に精製して農機具への利用と普及活動【～平成 26 年度】
- 平成 22 年度 地中熱を利用した冷暖房システムを農業ハウスに応用【～平成 26 年度】
小学校へ雨水タンク設置をし、花壇や運動場の散水に活用【～継続】
- 平成 27 年度 てんぷら油を回収しディーゼルエンジン(ごみ収集車)の燃料に精製再利用【～継続】
- 平成 29 年度 竹林間伐材を竹炭に製造し土壌改良や水質改良等に有効利用【～継続】
地球温暖化防止活動(荒廃田の再利用、植樹、クン炭づくり)【～継続】

みなさまへ

私たち持続可能な里山づくり『マジやるラボ』では、命を大切にし・暮らしを楽しく・人を大切にし、育て・平和をこよなく愛し(イノ・クラ・ジン・ペイ)を合言葉に里山づくりを楽しみ励んでいます。場所は、中国自動車道三次東インターから降りて、庄原方面に広がる里です。高速和知バス停の直ぐそばで(駐車場有)いつも活動しています。JR 芸備線下和知駅で下車すると和田のど真ん中、ウォーキングやトレッキングの楽しめる里山です。

是非、遊びにいらしてください。

主な活動

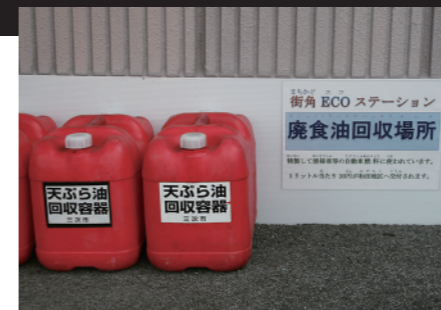
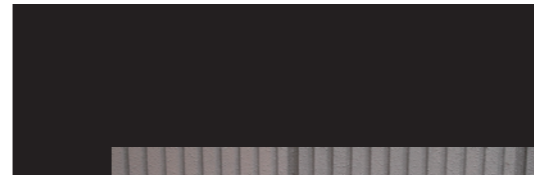
環境学習



地球温暖化防止活動



てんぷら油の回収



LED 切り替え推進

コミュニティセンターの照明を LED に計画的に変更し、電源を太陽光発電に切り替えた(非常時にも電力供給可能)。



今後の展望など

